

# 東海道五十三次ウォーク2010

## 思い出の記念誌作成

昨年8月23日から29日まで実施された文京学院名物「東海道五十三次ウォーク2010」。大活躍した実行委員たちが、第1区・三島宿から第7区・日本橋まで120kmの思い出がギッシリと詰まった記念誌を作成しました。



今回は、手描き・手作りの良さ  
を庄かした作りですが、表紙はパ  
ソコンが得意なふじみ野メンバー  
の大沼隆司・前6区長（人間学部  
コミュニケーション・社会科学科3  
年）が担当。慣れ親しんだユニ  
フォームの文京カラーのTシャツ  
と通行手形などをデザインし  
た結果、Tシャツのメーカー  
さんから大変喜ばれたそう  
です。各区の写真集の前に、見  
所と訪問先を簡潔にまとめた  
コーナーを設けることで、ど  
のルートをたどったかが一目

瞭然と判る作りで、後半には陰か  
ら支えてくださった教職員からの  
メッセージが寄せられています。  
匠晴香・前実行委員長（外国語  
学部英語コミュニケーション学科  
4年）は、ウォークを振り返り  
「教職員の方々のメッセージを読  
んで、こんなにも私たちを応援し  
てくださったのだと改めて解

にもぜひ委員会に入ってほしい。  
黒川まどか・新実行委員長（同2  
年）は「先輩のスタイルを継承  
しつつ、自分らしさを加えて楽し  
みたい」。

同委員会は、今年1年をかけて  
「東海道五十三次2012」に向  
けて準備をします。現在、両キャ  
ンパスとも委員会メンバーを募  
集中！特に本郷は、パソコンが得  
意な経営学部の学生の参加を期  
待！詳細は、両キャンパス「東  
海道五十三次実行委員会室」へ。



黒川新委員長（左）に思いを託す匠前委員長（中央）と成瀬前1区長



つも黙々と仕事をこなした（左から）大沼前6区長、中侯前7区長、酒井前4区長、中侯前7区長、中侯前7区長、中侯前7区長

り、涙が出るほどありがたかった。成瀬理加・前1区長（同3年）は「本郷は圧倒的に女子学生が多いので、男子学生が良かった。」と喜んでいた。中侯俊介・前7区長は「教職員にメッセージを依頼した際、『本当に頑張ったのは学生だから、学生メッセージのほうがいいのでは』と言われてうれしかった。」